

これって どうなの??

この頃、事務局で読み間違い、言い間違い、覚え間違いを指摘されることが多くなった。

例えば、所ジョージさんの長寿番組「笑ってこらえて」の人気コーナー「朝までハシゴの旅」を「朝まではしご酒」と思っていた。朝の始発電車が出るまで、芸能人が酒場をはしごするもので、タイトルにものほりにもハシゴの旅と書いてあるのだが、



どうやらはしごの言葉から酒と自動変換してしまうようだ。私は決してせつちではないのだが……。

さかのばれば、私の言葉の自動変換は、「おとこ教室」との看板を見たときから始まっていたように思う。大学に通う山手線で、高田馬場駅に着くと「おとこ教室」との看板が目につくようになった。おとこ教室って、何だろう？ うら若き乙女だった私

は、「おとこ教室」と言葉に出して友人に尋ねることもはばかれた。

卒業間近のある朝、あの看板が「おとこ教室」と書かれていることに気づいた。我ながら、自分に呆れた。「お」と「こ」と「と」の3文字「おこと」を「おとこ」と読んでいたのだ。私とは傾向は違うが、母もかなりなもの。我が家では、写真がぼけていると「チンボケ」と言っていたが、

世間では「ピンボケ」ということや、写真の現像は「焼きまわし」ではなく「焼き増し」ということを知ったのは、社会人になってからだだった。

私の自動変換体質は簡単に治ると思えないが、せめて人様の迷惑にならぬよう注意したいものだ。私が変わることを言ったら、どうぞご容赦願いたい。

〈事務局長 山橋由貴子〉

のんちゃんの おすすめ紹介

おしゃれな
マスクをゲット！
秋を楽しみます

すっかり生活必需品となったマスク。皆さんは、何をポイントに選んでいますか？ 衛生的には、使い捨てが良いのですが、私は不織布で肌がガサガサになってしまうので、布マスクを使用しています。夏場は、肌に触れるとひんやりする「冷感マスク」も試してみました。

機能的には、いろいろなマスクが売られていますが、どれも似たり寄ったりの色やデザインでなんだかつマラナイ。もっと着けているだけで気分上がる、おしゃれなマスクが欲しい！と、東京駅に新しくできた「マスク専門店」へ行ってきました。

密にならないよう、入場制限されていましたが15分ほどで店内へ。一箇所にこんなにたくさんのマスクが売られているのを見たのは、初めてかもしれません。様々なデザインの色とりどりのマスク。目移りしてしまって、なかなか選べない！

悩みに悩んで、5つのマスクを購入。これからの時期によさそうな保湿成分入り、肌あたりの良さと素材にこだわった日本製、そして完全に見た目のかわいさだけで選んだレースのマスク。

どれも柔らかな素材なので、着用感もなかなかよさそう。念願のおしゃれなマスクが購入できて、大満足です。マスクにおしゃれさを求める時代が来るなんて、想像もしていませんでしたよね。レース素材のものは、ここぞというときの「勝負マスク」にしようと思います（笑）。

このマスク、色違いを読者プレゼントにしますので、ぜひご応募くださいね！
（裏表紙前・カラーページ参照）

マスク専門店
「Mask.com(マスクドットコム)」
八重洲地下街店
東京都中央区八重洲2-1
八重洲外堀地下2番通りB1F
営業時間：10時～20時



これが「勝負マスク」です



今回購入したマスク